

平成 25 年度動物実験に関する自己点検・評価報告書

滋賀県立大学動物実験委員会

平成 26 年 3 月

I. 規程及び体制等の整備状況

1. 機関内規程

1) 評価結果

- 基本指針に適合する機関内規程が定められている。
- 機関内規程は定められているが、一部に改善すべき点がある。
- 機関内規程が定められていない。

2) 自己点検の対象とした資料

公立大学法人滋賀県立大学における動物実験等に関する規程、公立大学法人滋賀県立大学動物実験委員会規程

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）

基本指針に適合する機関内規程が適正に定められている。

4) 改善の方針、達成予定期

該当なし

2. 動物実験委員会

1) 評価結果

- 基本指針に適合する動物実験委員会が置かれている。
- 動物実験委員会は置かれているが、一部に改善すべき点がある。
- 動物実験委員会は置かれていない。

2) 自己点検の対象とした資料

公立大学法人滋賀県立大学における動物実験等に関する規程、公立大学法人滋賀県立大学動物実験委員会規程

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）

基本指針に適合する動物実験委員会が適正に設置されている。

4) 改善の方針、達成予定期

該当なし

3. 動物実験の実施体制

(動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告の実施体制が定められているか)

1) 評価結果

- 基本指針に適合し、動物実験の実施体制が定められている。
- 動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。
- 動物実験の実施体制が定められていない。

2) 自己点検の対象とした資料

公立大学法人滋賀県立大学における動物実験等に関する規程、公立大学法人滋賀県

立大学動物実験委員会規程

- 3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）
基本指針に適合する動物実験の実施体制が適正に定められている。
- 4) 改善の方針、達成予定時期
該当なし

4. 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制

（遺伝子組換え動物実験、感染動物実験等の実施体制が定められているか）

- 1) 評価結果
- 基本指針に適合し、安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められている。
 - 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。
 - 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められていない。
 - 該当する動物実験は、行われていない。
- 2) 自己点検の対象とした資料
公立大学法人滋賀県立大学遺伝子組換え実験安全管理規程
- 3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）
基本指針に適合し、安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が適性に定められている。
- 4) 改善の方針、達成予定時期
該当なし

5. 実験動物の飼養保管の体制

（機関内における実験動物の飼養保管施設が把握され、各施設に実験動物管理者が置かれているか）

- 1) 評価結果
- 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適切な飼養保管の体制である。
 - 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
 - 多くの改善すべき問題がある。
- 2) 自己点検の対象とした資料
公立大学法人滋賀県立大学における動物実験等に関する規程、飼養保管施設設置承認申請書
- 3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）
飼養保管施設が把握され、適切な飼養保管体制であった。

4) 改善の方針、達成予定時期

該当なし

6. その他

(動物実験の実施体制において、特記すべき取り組み及びその点検・評価結果)

II. 実施状況

1. 動物実験委員会

(動物実験委員会は、機関内規程に定めた機能を果たしているか)

1) 評価結果

- 基本指針に適合し、適正に機能している。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

公立大学法人滋賀県立大学における動物実験等に関する規程、公立大学法人滋賀県立大学動物実験委員会規程、動物実験委員会議事録

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）

公立大学法人滋賀県立大学における動物実験等に関する規程および公立大学法人滋賀県立大学動物実験委員会規程に基づき適正に実施されている。

4) 改善の方針、達成予定時期

該当なし

2. 動物実験の実施状況

(動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告が実施されているか)

1) 評価結果

- 基本指針に適合し、適正に動物実験が実施されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

動物実験計画申請書、動物実験計画審査結果通知書、動物実験実施結果報告書

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）

指針に適合した動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告が実施されている。

4) 改善の方針、達成予定時期

該当なし

3. 安全管理を要する動物実験の実施状況

(当該実験が安全に実施されているか)

1) 評価結果

- 基本指針に適合し、適正に動物実験が実施されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。
- 該当する動物実験は、行われていない。

2) 自己点検の対象とした資料

動物実験計画申請書、動物実験計画審査結果通知書、動物実験実施結果報告書

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）

安全管理を要する動物実験が適正に実施されている。

4) 改善の方針、達成予定時期

該当なし

4. 動物実験の飼養保管状況

(飼養保管は飼養保管手順書等により適正に実施されているか)

1) 評価結果

- 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

各飼養保管施設の使用者心得

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）

各飼養保管施設で定めている使用者心得のとおり、適切に飼養保管されている。

4) 改善の方針、達成予定時期

該当なし

5. 施設等の維持管理の状況

(機関内の飼養保管施設は適正な維持管理が実施されているか。修繕等の必要な施設や設備に、改善計画は立てられているか)

1) 評価結果

- 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に維持管理されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

公立大学法人滋賀県立大学における動物実験等に関する規程

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 遺伝子組換え実験動物の飼養保管にも対応できるよう設備改修を行った。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当なし

6. 教育訓練の実施状況

(実験動物管理者、動物実験実施者、飼養者等に対する教育訓練を実施しているか)

1) 評価結果 <ul style="list-style-type: none">■ 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に維持管理されている。□ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。□ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 平成 25 年 9 月 24 日に動物実験講習会（教育訓練）を実施した。
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 実験実施者に対して、適正に教育訓練が実施されている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当なし。

7. 自己点検・評価、情報公開

(基本指針への適合性に関する自己点検・評価、関連事項の情報公開を実施しているか)

1) 評価結果 <ul style="list-style-type: none">■ 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に維持管理されている。□ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。□ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 動物実験に関する自己点検・評価報告書、滋賀県立大学ホームページ
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 情報公開を平成 23 年度より実施している。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当なし。

8. その他

(動物実験の実施状況において、機関特有の点検・評価事項及びその結果)

--